はい Cisco セット トップ ボックス サービス拒否の脆弱性

Medium	**アドバイザリーID :** cisco-sa-20170906-stb **初公開日 :** 2017-09-06 16:00 **バージョン 1.0 :** Final **CVSSスコア :** 7.5 **回避策 :** Yes **Cisco バグ ID :** CSCvd08812	CVE-2017-6631

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

YES のための Cisco によって製造された Set Top Box （ STB ） レシーバの HTTP Remote Procedure Call （ RPC ）サービスの脆弱性はリモート攻撃者非認証により影響を受けたデバイスのサービス拒否 （ DoS ）条件を引き起こすようにする可能性があります。

影響を受けたデバイスのファームウェアがデバイスのローカルサブネットで受信する HTTP RPC サービスに通じるある特定の XML 値を処理しないので存在 する脆弱性。 攻撃者は影響を受けたデバイスに不正 な 要求を入れることによってこの脆弱性を不正利用する可能性があります。 不正侵入の成功により影響を受けたデバイスは DoS 状態に終って、再起動します可能性があります。

YES はこの脆弱性に対処するファームウェアが付いている影響を受けたデバイスをアップデートしました。 顧客が処置をとるために必要となりません。

この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザリは、次のリンクより確認できます。
https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170906-stb

該当製品

修正済みソフトウェア

この脆弱性は YesMaxTotal、YesMax HD、および YesQuattro STB デバイスに影響を与えます

。 該当するリリースについての情報に関しては、このアドバイザリの上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
1.0	Initial public release.		Final	2017-September-06

利用規約